

インデックスファンドNYダウ30 (アメリカ株式)

運用報告書 (全体版)

第11期 (決算日 2025年3月21日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「インデックスファンドNYダウ30 (アメリカ株式)」は、2025年3月21日に第11期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	2014年3月31日から原則無期限です。	
運用方針	主として「インデックス マザーファンド アメリカ株式」受益証券に投資を行ない、米国の株式市場を代表する指数(ダウ・ジョーンズ工業株価平均(税引後配当込み、円換算ベース))に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	インデックスファンドNYダウ30 (アメリカ株式)	「インデックス マザーファンド アメリカ株式」受益証券を主要投資対象とします。
	インデックス マザーファンド アメリカ株式	米国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	インデックスファンドNYダウ30 (アメリカ株式)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	インデックス マザーファンド アメリカ株式	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

2025年9月1日、日興アセットマネジメント株式会社は「アモヴァ・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。
社名変更後URL: www.amova-am.com

<642320>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号: 0120-25-1404
午前9時~午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ダウ・ジョーンズ工業株価平均 (税引後配当込み、円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資 産額	
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率					(ベンチマーク)
	円	円			%	%	%	%	百万円	
7期(2021年3月22日)	22,803	0		69.1	237.82	69.8	95.9	7.4	—	2,610
8期(2022年3月22日)	26,828	0		17.7	281.22	18.2	91.9	5.5	—	4,366
9期(2023年3月20日)	27,642	0		3.0	290.94	3.5	94.1	5.1	—	6,335
10期(2024年3月21日)	39,354	0		42.4	416.12	43.0	92.7	7.3	—	10,493
11期(2025年3月21日)	41,599	0		5.7	442.21	6.3	91.7	8.3	—	12,364

- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。
- (注) 「ダウ・ジョーンズ工業株価平均」は、米国の株式市場の動きを表す代表的な株価指数です。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが同指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2025年3月21日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ダウ・ジョーンズ工業株価平均 (税引後配当込み、円換算ベース) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2024年3月21日	円 39,354	% —	416.12	% —	% 92.7	% 7.3
3月末	39,802	1.1	420.96	1.2	94.6	5.4
4月末	39,779	1.1	420.91	1.1	93.6	6.5
5月末	39,517	0.4	418.23	0.5	93.7	6.2
6月末	41,748	6.1	442.03	6.2	92.1	8.0
7月末	41,109	4.5	435.52	4.7	95.7	2.7
8月末	39,670	0.8	420.31	1.0	91.6	8.4
9月末	40,056	1.8	424.60	2.0	91.2	8.9
10月末	42,945	9.1	455.47	9.5	92.2	7.8
11月末	44,754	13.7	474.85	14.1	91.7	8.3
12月末	45,166	14.8	479.51	15.2	90.1	8.5
2025年1月末	46,024	16.9	488.99	17.5	92.7	7.5
2月末	42,997	9.3	456.99	9.8	90.8	9.3
(期 末) 2025年3月21日	41,599	5.7	442.21	6.3	91.7	8.3

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

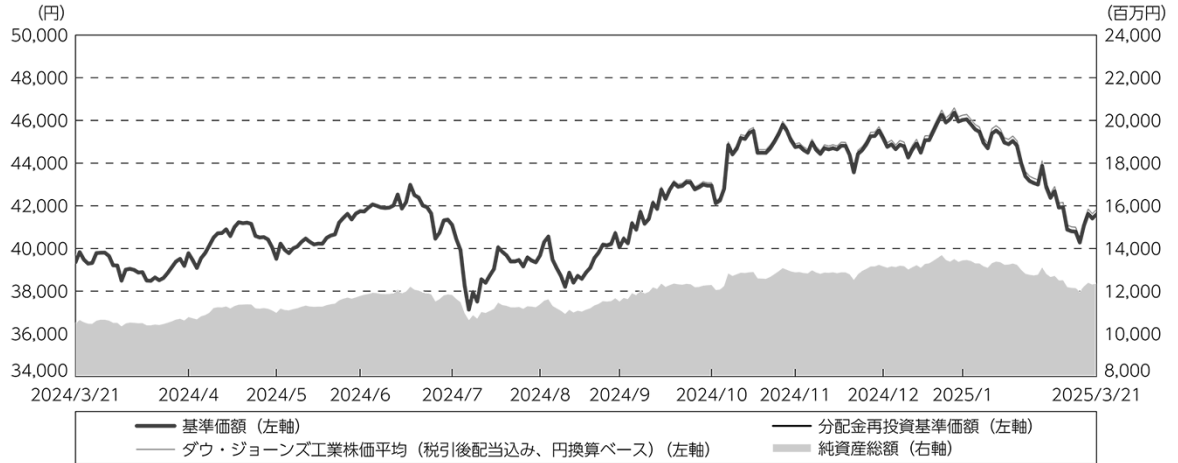
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

（2024年3月22日～2025年3月21日）

期中の基準価額等の推移



期 首：39,354円

期 末：41,599円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 5.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）は、期首（2024年3月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に実質的に投資し、米国の株式市場を代表する指数（ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国連邦準備制度理事会（FRB）が金融緩和に転じ政策金利を引き下げたこと。
- ・生成AI（人工知能）の活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったこと。
- ・公表された米国主要企業の決算が概ね良好となったこと。

<値下がり要因>

- ・イランがイスラエルを攻撃し、中東情勢が緊迫化したこと。
- ・底堅い米国景気を背景に米国の早期利下げ観測が後退したこと。

投資環境

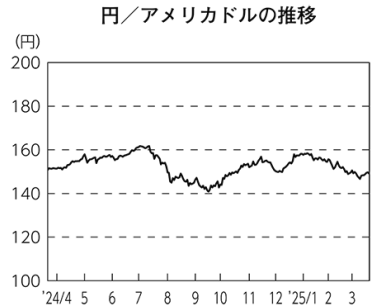
（米国株式市況）

米国株式市場では、期間の初めと比べてダウ・ジョーンズ工業株価平均は上昇しました。

期間の初めから2024年4月下旬にかけては、イランがイスラエルを攻撃し、中東情勢が緊迫化したことや、米国の雇用統計において非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったこと、米国の消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回ったことを受けて、年内の利下げ観測が後退し米国長期金利が上昇したことが重しとなり、ダウ・ジョーンズ工業株価平均は下落しました。5月上旬から期間末にかけては、底堅い米国景気を背景に米国の早期利下げ観測の後退などが株価の重しとなったものの、欧米のインフレ指標が市場予想を下回ったことや、生成AIの活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったこと、欧州中央銀行（ECB）が政策金利を引き下げたこと、FRBが金融緩和に転じ政策金利を引き下げたこと、米国の大統領選挙で共和党候補が当選し新政権が減税や規制緩和を進めると期待されたこと、公表された米国主要企業の決算が概ね良好となったことなどが支援材料となり、ダウ・ジョーンズ工業株価平均は上昇しました。

（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「インデックス マザーファンド アメリカ株式」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（インデックス マザーファンド アメリカ株式）

主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、ベンチマークである「ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、5.7%の値上がりとなり、ベンチマークである「ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）」の上昇率6.3%を概ね0.6%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

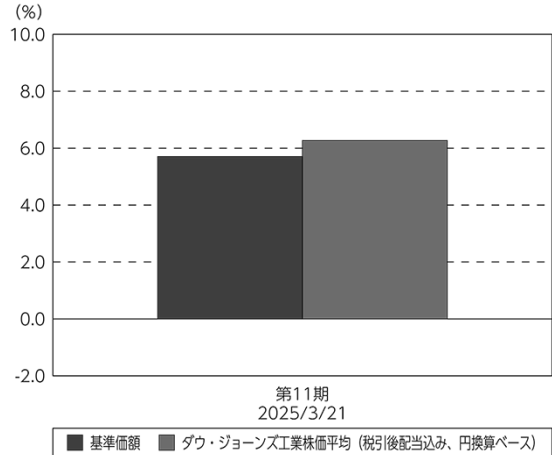
<プラス要因>

- ・ファンドとベンチマークで適用される配当税率の差異が寄与したこと。

<マイナス要因>

- ・海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用を支払ったこと。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



- (注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。
 (注) ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第11期
	2024年3月22日～ 2025年3月21日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	31,599

- (注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
 (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「インデックス マザーファンド アメリカ株式」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないます。

（インデックス マザーファンド アメリカ株式）

引き続き、ベンチマークである「ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資する方針です。また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2024年3月22日～2025年3月21日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	286	0.682	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(125)	(0.297)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(138)	(0.330)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(23)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.008	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(1)	(0.003)	
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(2)	(0.004)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(1)	(0.002)	
(d) そ の 他 費 用	35	0.084	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(2)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(29)	(0.068)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用、運用において利用する指数の 標準使用料など
合 計	325	0.776	
期中の平均基準価額は、41,963円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

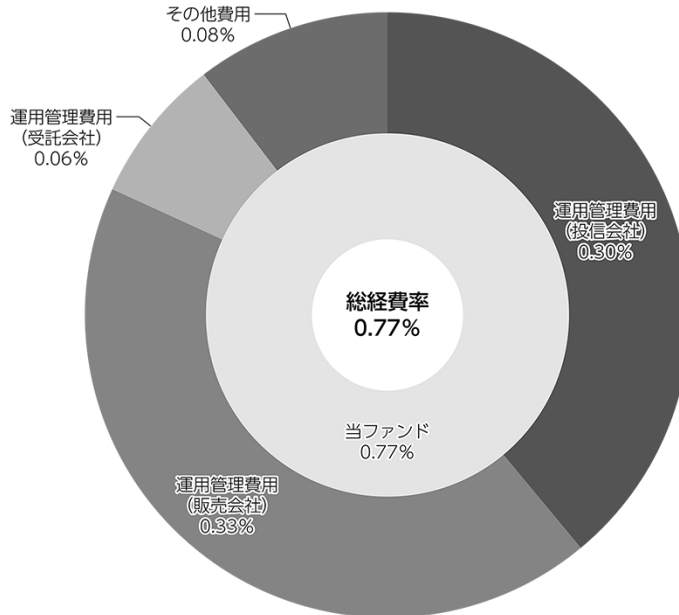
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.77%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年3月22日～2025年3月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
インデックス マザーファンド アメリカ株式	千口 556,728	千円 2,548,705	千口 294,170	千円 1,365,011

○株式売買比率

(2024年3月22日～2025年3月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	インデックス マザーファンド アメリカ株式	
(a) 期中の株式売買金額	72,471,009千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	53,344,210千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.35	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年3月22日～2025年3月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年3月22日～2025年3月21日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年3月22日～2025年3月21日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年3月21日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
インデックス マザーファンド アメリカ株式	2,467,967	2,730,525	12,363,546

(注) 親投資信託の2025年3月21日現在の受益権総口数は、14,673,013千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年3月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インデックス マザーファンド アメリカ株式	12,363,546	99.2
コール・ローン等、その他	98,812	0.8
投資信託財産総額	12,462,358	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) インデックス マザーファンド アメリカ株式において、当期末における外貨建純資産 (64,453,364千円) の投資信託財産総額 (66,615,945千円) に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=149.06円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年3月21日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	12,462,358,165
コール・ローン等	79,460,411
インデックス マザーファンド アメリカ株式(評価額)	12,363,546,112
未収入金	19,350,582
未収利息	1,060
(B) 負債	97,579,251
未払解約金	45,963,366
未払信託報酬	43,206,121
その他未払費用	8,409,764
(C) 純資産総額(A-B)	12,364,778,914
元本	2,972,358,589
次期繰越損益金	9,392,420,325
(D) 受益権総口数	2,972,358,589口
1万口当たり基準価額(C/D)	41,599円

(注) 当ファンドの期首元本額は2,666,369,197円、期中追加設定元本額は1,114,052,499円、期中一部解約元本額は808,063,107円です。

(注) 1口当たり純資産額は4,1599円です。

○損益の状況（2024年3月22日～2025年3月21日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	105,875
受取利息	105,875
(B) 有価証券売買損益	471,592,208
売買益	698,336,840
売買損	△ 226,744,632
(C) 信託報酬等	△ 90,086,613
(D) 当期損益金(A+B+C)	381,611,470
(E) 前期繰越損益金	2,072,906,552
(F) 追加信託差損益金	6,937,902,303
(配当等相当額)	(4,160,326,489)
(売買損益相当額)	(2,777,575,814)
(G) 計(D+E+F)	9,392,420,325
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	9,392,420,325
追加信託差損益金	6,937,902,303
(配当等相当額)	(4,165,955,679)
(売買損益相当額)	(2,771,946,629)
分配準備積立金	2,454,518,022

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2024年3月22日～2025年3月21日）は以下の通りです。

項目	2024年3月22日～ 2025年3月21日
a. 配当等収益(経費控除後)	152,632,864円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	228,978,606円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,937,902,303円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,072,906,552円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	9,392,420,325円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	31,599円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

○お知らせ

約款変更について

2024年3月22日から2025年3月21日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

インデックス マザーファンド アメリカ株式

運用報告書

第11期（決算日 2025年3月21日）
（2024年3月22日～2025年3月21日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年3月31日から原則無期限です。
運用方針	主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式に投資し、米国の株式市場を代表する指数（ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。
主要運用対象	米国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式に投資し、米国の株式市場を代表する指数（ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性を勘案し委託者の判断により決定するものとします。

運用にあたって、対象指数に採用されていない株式についても、運用目的を達成するために有用であると判断される場合は投資を行ないます。また、対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合があります。

投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的のため、株価指数先物取引や外国為替予約取引等を活用することがあります。このため、株式の組入総額と株価指数先物取引等の買建玉の時価総額の合計額および外貨建資産の組入総額と外国為替予約取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<637726>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ダウ・ジョーンズ工業株価平均 (税引後配当込み、円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資 産額
	期 騰 落	中 率	(ベンチマーク)	期 騰 落				
	円	%			%	%	%	百万円
7期(2021年3月22日)	24,066	70.5	237.82	69.8	95.9	7.4	—	60,816
8期(2022年3月22日)	28,536	18.6	281.22	18.2	91.9	5.5	—	76,007
9期(2023年3月20日)	29,631	3.8	290.94	3.5	94.1	5.1	—	64,045
10期(2024年3月21日)	42,514	43.5	416.12	43.0	92.7	7.3	—	56,395
11期(2025年3月21日)	45,279	6.5	442.21	6.3	91.7	8.3	—	66,438

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 「ダウ・ジョーンズ工業株価平均」は、米国の株式市場の動きを表す代表的な株価指数です。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが同指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2025年3月21日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ダウ・ジョーンズ工業株価平均 (税引後配当込み、円換算ベース) (ベンチマーク)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2024年3月21日	円 42,514	% -	416.12	% -	% 92.7	% 7.3
3月末	43,005	1.2	420.96	1.2	94.6	5.4
4月末	43,008	1.2	420.91	1.1	93.6	6.5
5月末	42,752	0.6	418.23	0.5	93.8	6.2
6月末	45,192	6.3	442.03	6.2	92.1	8.0
7月末	44,530	4.7	435.52	4.7	95.7	2.7
8月末	42,998	1.1	420.31	1.0	91.6	8.4
9月末	43,444	2.2	424.60	2.0	91.2	8.9
10月末	46,607	9.6	455.47	9.5	92.2	7.8
11月末	48,599	14.3	474.85	14.1	91.7	8.3
12月末	49,078	15.4	479.51	15.2	90.1	8.5
2025年1月末	50,043	17.7	488.99	17.5	92.7	7.5
2月末	46,778	10.0	456.99	9.8	90.8	9.3
(期 末) 2025年3月21日	45,279	6.5	442.21	6.3	91.7	8.3

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2024年3月22日～2025年3月21日)

基準価額の推移

期間の初め42,514円の基準価額は、期間末に45,279円となり、騰落率は+6.5%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国連邦準備制度理事会（FRB）が金融緩和に転じ政策金利を引き下げたこと。
- ・生成AI（人工知能）の活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったこと。
- ・公表された米国主要企業の決算が概ね良好となったこと。

<値下がり要因>

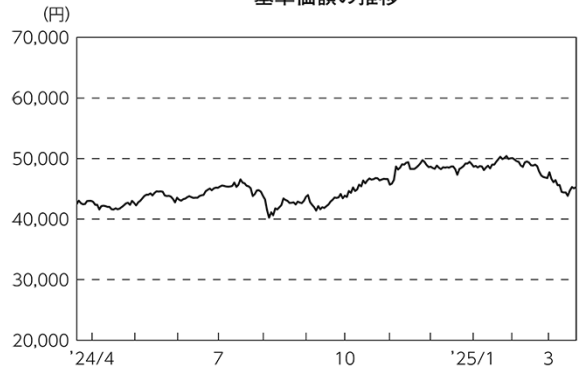
- ・イランがイスラエルを攻撃し、中東情勢が緊迫化したこと。
- ・底堅い米国景気を背景に米国の早期利下げ観測が後退したこと。

(米国株式市況)

米国株式市場では、期間の初めと比べてダウ・ジョーンズ工業株価平均は上昇しました。

期間の初めから2024年4月下旬にかけては、イランがイスラエルを攻撃し、中東情勢が緊迫化したことや、米国の雇用統計において非農業部門雇用者数が市場予想を上回ったこと、米国の消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回ったことを受けて、年内の利下げ観測が後退し米国長期金利が上昇したことが重しとなり、ダウ・ジョーンズ工業株価平均は下落しました。5月上旬から期間末にかけては、底堅い米国景気を背景に米国の早期利下げ観測の後退などが株価の重しとなったものの、欧米のインフレ指標が市場予想を下回ったことや、生成AIの活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったこと、欧州中央銀行（ECB）が政策金利を引き下げたこと、FRBが金融緩和に転じ政策金利を引き下げたこと、米国の大統領選挙で共和党候補が当選し新政権が減税や規制緩和を進めると期待されたこと、公表された米国主要企業の決算が概ね良好となったことなどが支援材料となり、ダウ・ジョーンズ工業株価平均は上昇しました。

基準価額の推移

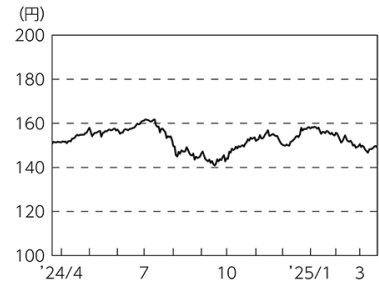


期 首	期中高値	期中安値	期 末
2024/03/21	2025/01/29	2024/08/06	2025/03/21
42,514円	50,413円	40,232円	45,279円

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



ポートフォリオ

主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、ベンチマークである「ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、6.5%の値上がりとなり、ベンチマークである「ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）」の上昇率6.3%を概ね0.2%上回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

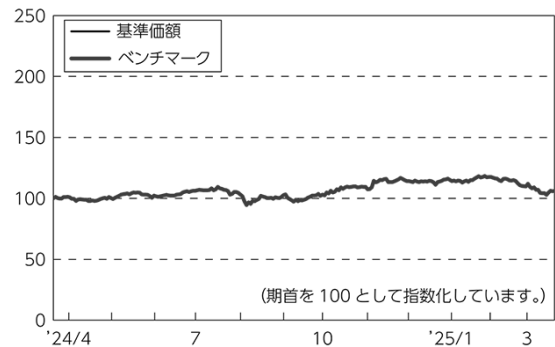
<プラス要因>

- ・ファンドとベンチマークで適用される配当税率の差異が寄与したこと。

<マイナス要因>

- ・海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用を支払ったこと。

基準価額とベンチマーク（指数化）の推移



○今後の運用方針

引き続き、ベンチマークである「ダウ・ジョーンズ工業株価平均（税引後配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されている株式（これに準ずるものを含みます。）に投資する方針です。また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2024年3月22日～2025年3月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先物・オプション)	円 4 (2) (2)	% 0.008 (0.004) (0.004)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	5 (5)	0.012 (0.012)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	10	0.021	
期中の平均基準価額は、45,502円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年3月22日～2025年3月21日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株	千アメリカドル	百株	千アメリカドル
		11,146 (287)	258,088 (964)	10,569 (143)	214,292 (964)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株式先物取引	百万円	百万円	百万円	百万円
		68,618	67,343	—	—

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○株式売買比率

(2024年3月22日～2025年3月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	72,471,009千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	53,344,210千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.35

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年3月22日～2025年3月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年3月22日～2025年3月21日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2025年3月21日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期		末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
			千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
(アメリカ)	百株	百株				
3M CO	575	599	9,061	1,350,643	資本財	
AMERICAN EXPRESS CO	575	599	16,222	2,418,158	金融サービス	
BOEING CO/THE	575	599	10,352	1,543,146	資本財	
CATERPILLAR INC	575	599	20,141	3,002,273	資本財	
CHEVRON CORP	575	599	9,869	1,471,180	エネルギー	
COCA-COLA CO/THE	575	599	4,175	622,419	食品・飲料・タバコ	
DOW INC	575	—	—	—	素材	
GOLDMAN SACHS GROUP INC	575	599	33,704	5,023,997	金融サービス	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	575	599	12,632	1,882,972	資本財	
HOME DEPOT INC	575	599	21,295	3,174,329	一般消費財・サービス流通・小売り	
INTL BUSINESS MACHINES CORP	575	599	14,574	2,172,529	ソフトウェア・サービス	
JOHNSON & JOHNSON	575	599	9,764	1,455,555	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
JPMORGAN CHASE & CO	575	599	14,316	2,134,047	銀行	
MCDONALD'S CORP	575	599	18,389	2,741,109	消費者サービス	
MERCK & CO. INC.	575	599	5,674	845,815	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NIKE INC -CL B	575	599	4,304	641,615	耐久消費財・アパレル	
PROCTER & GAMBLE CO	575	599	10,036	1,496,002	家庭用品・パーソナル用品	
SALESFORCE INC	575	599	16,713	2,491,373	ソフトウェア・サービス	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	—	599	20,128	3,000,309	素材	
THE WALT DISNEY CO.	575	599	5,921	882,690	メディア・娯楽	
TRAVELERS COS INC/THE	575	599	15,546	2,317,353	保険	
UNITEDHEALTH GROUP INC	575	599	30,626	4,565,241	ヘルスケア機器・サービス	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	575	599	2,620	390,630	電気通信サービス	
VISA INC-CLASS A SHARES	575	599	20,336	3,031,291	金融サービス	
WALMART INC	575	599	5,140	766,171	生活必需品流通・小売り	
AMAZON.COM INC	575	599	11,677	1,740,648	一般消費財・サービス流通・小売り	
AMGEN INC	575	599	18,870	2,812,895	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
APPLE INC	575	599	12,824	1,911,633	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CISCO SYSTEMS INC	575	599	3,631	541,257	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
INTEL CORP	575	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
MICROSOFT CORP	575	599	23,171	3,453,975	ソフトウェア・サービス	
NVIDIA CORP	—	599	7,099	1,058,318	半導体・半導体製造装置	
合 計	株 数	株 数	金 額	金 額	金 額	
	17,250	17,970	408,825	60,939,586		
銘 柄 数 < 比 率 >	30	30	—	< 91.7% >		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当期	
			買建額	売建額
外国	株式先物取引	EMINIDOW	百万円 5,515	百万円 -

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2025年3月21日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	60,939,586	91.5
コール・ローン等、その他	5,676,359	8.5
投資信託財産総額	66,615,945	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(64,453,364千円)の投資信託財産総額(66,615,945千円)に対する比率は96.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=149.06円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年3月21日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	68,580,508,769	
コール・ローン等	4,128,678,368	
株式(評価額)	60,939,586,567	
未収入金	2,048,135,244	
未収配当金	63,528,358	
未収利息	28,499	
差入委託証拠金	1,400,551,733	
(B) 負債	2,142,144,816	
未払金	1,964,573,150	
未払解約金	177,571,666	
(C) 純資産総額(A-B)	66,438,363,953	
元本	14,673,013,486	
次期繰越損益金	51,765,350,467	
(D) 受益権総口数	14,673,013,486口	
1万口当たり基準価額(C/D)	45,279円	

(注) 当ファンドの期首元本額は13,265,161,453円、期中追加設定元本額は14,495,959,493円、期中一部解約元本額は13,088,107,460円です。

(注) 2025年3月21日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・ 上場インデックスファンド米国株式(ダウ平均)為替ヘッジあり 6,506,972,469円
- ・ インデックスファンドNYダウ30(アメリカ株式) 2,730,525,434円
- ・ インデックスファンドNYダウ30・為替ヘッジあり2(適格機関投資家向け) 1,713,576,405円
- ・ インデックスファンドNYダウ30・為替ヘッジあり(適格機関投資家向け) 1,510,680,295円
- ・ 上場インデックスファンド米国株式(ダウ平均)為替ヘッジなし 1,008,127,700円
- ・ インデックスファンドNYダウ30・為替ヘッジなし(適格機関投資家向け) 778,940,122円
- ・ インデックスファンドNYダウ30・為替ヘッジあり3(適格機関投資家向け) 424,191,061円

(注) 1口当たり純資産額は4.5279円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○損益の状況 (2024年3月22日～2025年3月21日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	919,875,563	
受取配当金	856,173,941	
受取利息	18,463,726	
その他収益金	45,237,896	
(B) 有価証券売買損益	2,581,759,977	
売買益	7,333,022,539	
売買損	△ 4,751,262,562	
(C) 先物取引等取引損益	60,525,813	
取引益	882,395,401	
取引損	△ 821,869,588	
(D) 保管費用等	△ 6,719,747	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	3,555,441,606	
(F) 前期繰越損益金	43,130,801,410	
(G) 追加信託差損益金	52,984,072,212	
(H) 解約差損益金	△47,904,964,761	
(I) 計(E+F+G+H)	51,765,350,467	
次期繰越損益金(I)	51,765,350,467	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

約款変更について

2024年3月22日から2025年3月21日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。